

施設名	山王橋(さんのうばし)			 					
所在地	大分県 竹田市								
管理者等	竹田市								
施設種類・分野	道路		橋						
施設概要 (明治期との関連含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●橋長:56.0m ●橋幅:3.0m ●径間:17m(3連) ●拱矢:6.0m ●形式:石アーチ(凝灰岩) <p>山王橋は、明治38年の日露戦争の祝勝を機に、地元竹田市飛田川の工藤虎彦らによって企画された稲葉川に架かる石橋です。完成目前の明治39年6月に、一度、大洪水で流失しましたが、ただちに再工事にかかり完成にこぎつけました。※)文献1より引用</p>								
築造時期	明治後期		時期詳細	明治40年					
関連人物	工藤虎彦								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>竹田市近辺の橋は明治後半から昭和初めまでに架けられた比較的新しい石橋が多く、その中では一番古い石橋です。右岸寄りのアーチの要石には、珍しく親子の名(佐藤タズ・佐藤今朝男)刻まれています。資金を提供した親子を記念したものとされていますが、詳細は不明です。</p> <p>市内の歩車道で最も長いこの3連アーチ式の石橋は、現在も生活道路として使用されています。上流側にある水流の強さを和らげる水制工が丸みを帯びているのが特徴で、美しい流れ</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
	その他の指定・認定			竹田市指定有形文化財(昭和47年指定)					
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1:一般社団法人九州地域づくり協会「土木遺産in九州」 http://dobokuisan.qscpua2.com/search-list/05ooita/06sannou/</p>								
管理者等のHP (URL等)	-								

※)職員撮影